

facebook

メールアドレスまたは電話番号 パスワード

ログイン

アカウントを忘れた場合



聖心女子大学「聖心歳時記」
@SeishinDiary



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?] · 8月14日 15:00 ·

シリーズ学生記者が行くー広尾Walking 2018ー
「渋谷のラジオ」



聖心 Radio Stationは「渋谷のラジオ」に第一・第三木曜日の16時15分から55分までの40分間、出演させていただいています。今回は渋谷のラジオの立役者の一人であり、木曜日のパーソナリティーを務めていらっしゃるKATSU佐藤さんにお話を伺いました。

長年、渋谷の地域に即した仕事をされていたKATSU佐藤さんは、渋谷みつばちプロジェクト(渋谷のビルで養蜂を行うプロジェクト)と関わり、その活動が当時放送されていたコミュニティラジオで取り上げられたことで、ラジオとの繋がりが生まれたそうです。そのコミュニティラジオが終了し、電波が使えるようになったことを知ったKATSU佐藤さんは、街への恩返しのためにもラジオを再生させようと思いつきました。

実際にラジオ局を立ち上げようとする、経済面や現代のラジオ需要など、様々な問題に直面しました。しかし、商店会連合会長や現渋谷区長、そして開局の中心となったクリエイティブディレクターの箭内道彦さんたちとの繋がりによって、設立が実現できました。なかでも大きかったのは、箭内さんと縁のある福山雅治さんのスペシャルファウンダーとしての参加でした。KATSU佐藤さんはラジオの力、発信力を文化の一つであると捉えていらっしゃいます。福山さんもまた同じように考えていらっしゃり、歌手生活を送ってきた渋谷に恩返しをしたいという気持ちから、出資や出演をされているのだそうです。渋谷のラジオには、たくさんの想いが重なって縁が繋がりが生まれたという誕生秘話がありました。

渋谷のラジオの最大の特徴は、以前の放送局よりも渋谷区内の各地域と密接に関わっていることです。各商店部と連携し、ラジオパーソナリティーだけでなく、一般の人々も出演しています。また、各商店部それぞれの特徴が見えることで、地域ごとのシティプライドを増やすきっかけにもなるそうです。

私たちは「渋谷」と聞くと「若者の街」というイメージを持つことが多いのではないのでしょうか。渋谷の歴史は100年程とまだ新しく、外からやってきた人やものをたくさん受け入れてきた自由な街でもあります。昔ながらのものも残っています。KATSU佐藤さんは「渋谷を『若者の街』とカテゴライズしてしまうのではなく、各商店街、自然、多様な人々など渋谷の様々な面を知ってほしいです。」とおっしゃっていました。皆さんもぜひ渋谷のラジオを通して、渋谷や広尾の新たな一面に触れてみてはいかがでしょうか。

渋谷のラジオのHPはこちら <https://shiburadi.com/>

SRS (聖心 Radio Station) 部員 田邊 萌々子 (1年)